

Doc.No : NR030613-2

2003年6月13日

**コストパフォーマンスを重視し、
B3サイズバイオレットCTP「PlateRite 3051vi」を発売**

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：森野富次)は、B3サイズ平面バイオレット光源CTP(=Computer to Plate)「PlateRite(プレートライト)3051vi」を2003年6月から販売します。

「PlateRite 3051vi」は導入しやすい低価格とコンパクト設計を兼ね備えるとともに、プレートの取り扱いが平易な平面タイプで、イメージセッターとB3印刷機を利用するユーザー層にCTP導入を喚起する製品です。B3(330×250mm～580×516mm)サイズまでの高感度アルミベースプレートに対応し、バイオレット光源とポリゴンミラーを採用した高速露光により、B3(580×516mm)サイズのプレートで1時間あたり23版*の露光が可能。平面走査型の採用により、セミオート仕様でもプレートの取り扱いが簡単なのが特長です。

プレート50枚を全自動供給できるオートローダー(オプション)や、印刷機の立ち上げを大幅に短縮できる高精度な内蔵パンチ機構(オプション)を用意しています。

* オートローダー使用時

< 国内希望販売価格(消費税別) >

900万円(セミオート仕様)

< 販売開始時期 >

2003年6月

< 年間販売予定台数 >

150台



PlateRite 3051vi

☆この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上ル4丁目